禁転載複製
当日配付
試験終了後公開

B48 B49

「中央職業能力開発協会編」

令和７年度 技能検定
２級 鉄筋施工 学科試験問題
(鉄筋施工図作成作業)
(鉄筋組立て作業)

1. 試験時間　1時間40分
2. 問題数　50題(A群25題、B群25題)
3. 注意事項
   (1) 係員の指示があるまで、この表紙はあけないでください。
   (2) 答案用紙(真偽法と多肢択一法の併用)に検定職種名、作業名、級別、受検番号、氏名を必ず記入してください。
   (3) 係員の指示に従って、問題数を確かめてください。それらに異常がある場合は、黙って手を挙げてください。問題はA群(真偽法)とB群(多肢択一法)とに分かれています。
   (4) 試験開始の合図で始めてください。
   (5) 解答の方法(真偽法と多肢択一法の併用)は次のとおりです。
      イ. A群の問題(真偽法)は、一つ一つの問題の内容が正しいか、誤っているかを判断して解答してください。
      ロ. B群の問題(多肢択一法)は、正解と思うものを一つだけ選んで、解答してください。二つ以上に解答した場合は誤答となります。
      ハ. 答案用紙(マークシート用紙)へ解答する際は、答案用紙に記載されている注意事項に従ってください。
      ニ. 答案用紙の解答欄は、A群の問題とB群の問題とでは異なります。所定の解答欄に、試験問題の題数に応じて解答してください。解答欄はA群は50題まで、B群は25題まで解答できるようになっています。
   (6) 電子式卓上計算機その他これと同等の機能を有するものは、使用してはいけません。
   (7) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等は、使用してはいけません。
   (8) 試験中、質問があるときは、黙って手を挙げてください。ただし、試験問題の内容、漢字の読み方等に関する質問にはお答えできません。
   (9) 試験終了時刻前に解答ができあがった場合は、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (10) 試験中に手洗いに立ちたいときは、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (11) 試験終了の合図があったら、筆記用具を置き、係員の指示に従ってください。

［A群（真偽法）］

1　鉄筋コンクリート造の四辺固定長方形スラブにおいて、1m幅当たりの鉄筋量は、一般に、長辺方向の端部上端よりも短辺方向の端部上端の方が少ない。

2　鉄骨鉄筋コンクリート構造とは、鉄骨とコンクリートで、あらゆる応力に抵抗する構造体である。

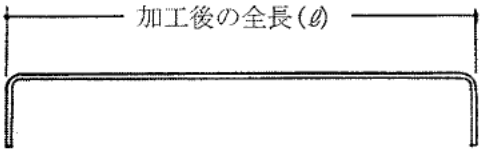
3　木造建築物における大壁とは、柱が見えないように仕上げた壁をいう。

4　補強コンクリートブロック造では、ブロックの全ての空洞部にコンクリートを充填して固める必要がある。

5　ラーメン構造とは、柱と梁の接点を剛に接合した構造をいう。

6　バーカッターは、鉄筋を所要の長さに切断する機械である。

7　日本建築学会建築工事標準仕様書(JASS)によれば、次図に示す鉄筋の加工後の全長(ℓ)の許容差は、特記のない場合、±50mmとなっている。



8　径の異なる鉄筋を重ね継ぎする場合、その継手長さは、太い方の鉄筋の径を基準とする。

9　日本建築学会建築工事標準仕様書(JASS)によれば、屋根スラブ下端筋の定着長さは、特記のない場合、5d以上とする。

10　床スラブの配筋の方法は、三辺固定でも四辺固定でも同じである。

11　ひさし、バルコニーのような片持ちスラブの主筋の配筋量は、上端筋よりも下端筋の方が多い。

12　ネットワーク工程表には、工事日程や作業の順序が明確に表されている。

13　ローリングタワーは、一般に、不整地での作業に適している。

14　労働安全衛生法関係法令によれば、クレーン等を用いて作業するときは、運転についての合図を統一的に定め、関係者に周知しなければならない。

15　ベンチマークとは、建物の位置及び高さの基準をいう。

［A群（真偽法）］

16　鋼製の鉄筋サポートは、組立て補助材であるため、防錆処理する必要はない。

17　鉄筋の位置を確保するスペーサの種類には、コンクリート製のものはない。

18　型枠の支保工の支柱には、木材を使用してはならない。

19　フォームタイは、足場の組立てに使用されるものである。

20　セメントは、一般に、水と混ぜると発熱する性質がある。

21　日本産業規格(JIS)の建築製図通則によれば、次図は、片開き窓を表す平面表示記号である。



22　コンクリート施工図において、耐力壁は、一般に、EWで表される。

23　建築基準法関係法令によれば、鉄筋コンクリート造の柱は、主筋を8本以上とすれば、必ずしも帯筋と緊結しなくてもよい。

24　鉄筋を荷揚げする場合は、台付け用ワイヤロープを使用するのがよい。

25　労働安全衛生法関係法令によれば、移動はしごは、幅が30cm以上のものでなければ使用してはならない。

［B群（多肢択一法）］

1　文中の(　　)内に当てはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

四辺固定スラブにおいて、主筋及び配力筋は、一般に、スパンの中央部では下端に(　A　)配筋し、端部では上端に(　B　)配筋する。

	(A)	(B)
イ	少なく	少なく
ロ	少なく	多く
ハ	多く	少なく
ニ	多く	多く

2　鉄筋コンクリート造の擁壁に対する設計的な配慮として、適切でないものはどれか。

イ　鉄筋のかぶり厚さを少なくする。
ロ　背面土の排水処理を施す。
ハ　伸縮目地を設ける。
ニ　すべり止めの突起を設ける。

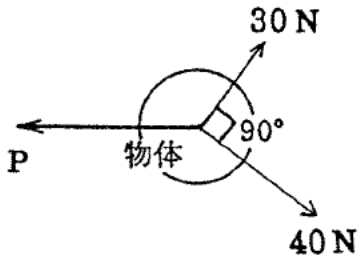
3　文中の(　　)内に当てはまる語句として、適切なものはどれか。

鉄骨造の柱と梁の現場接合には、一般に、溶接や(　　)を用いる形式がある。

イ　高力ボルト
ロ　スタッドボルト
ハ　つりボルト
ニ　アンカーボルト

4　次図のように、物体に30Nと40Nの力が作用している場合、物体が動かないように物体に加えられる力Pの大きさはどれか。

イ　35N
ロ　50N
ハ　60N
ニ　70N



5　文中の(　　)内に当てはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

鉛直方向に等分布荷重を受ける単純梁の応力について、(①)は梁の中央よりも端部の方が大きく、(②)は梁の端部よりも中央の方が大きい。

	①	②
イ	引張力	せん断力
ロ	せん断力	曲げモーメント
ハ	曲げモーメント	圧縮力
ニ	曲げモーメント	せん断力

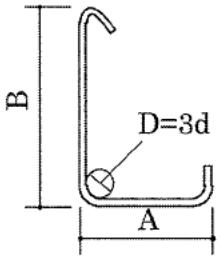
［B群（多肢択一法）］

6　鉄筋工事の作業とそれに使用する工具の組合せとして、適切でないものはどれか。

	作業	工具
イ	鉄筋の切断	電動カッター
ロ	鉄筋の曲げ	バーベンダー
ハ	鉄筋の圧接	油圧矯正機
ニ	鉄筋の結束	手ハッカー

7　次図のL形あばら筋の加工切断寸法として、適切なものはどれか。

イ　A+B+12d
ロ　A+B+14d
ハ　A+B+16d
ニ　A+B+18d



8　文中の(　　)内に当てはまる数値として、適切なものはどれか。

日本建築学会建築工事標準仕様書(JASS)によれば、あばら筋、帯筋及びスパイラル筋の加工寸法の許容差は、特記がない場合、±(　　)mmとされている。

イ　5
ロ　10
ハ　15
ニ　20

9　文中の(　　)内に当てはまる数値として、適切なものはどれか。

鉄骨に開ける異形鉄筋の貫通孔の孔径は、特記がない場合、その鉄筋の最外径より(　　)mm程度大きく開けるのがよい。

イ　3
ロ　4
ハ　5
ニ　10

10　日本建築学会建築工事標準仕様書(JASS)によれば、小梁下端筋の定着長さとして、適切なものはどれか。

イ　20d 又は 10dフック付き
ロ　25d 又は 15dフック付き
ハ　30d 又は 20dフック付き
ニ　35d 又は 25dフック付き

［B群（多肢択一法）］

11　文中の(　　)内に当てはまる数値として、正しいものはどれか。

日本建築学会建築工事標準仕様書(JASS)によれば、異形鉄筋における鉄筋相互のあきの最小寸法は、25mm、粗骨材最大寸法の1.25倍及び呼び名の数値の(　　)倍のうち、最も大きい数値とする。

イ　1.1
ロ　1.3
ハ　1.5
ニ　1.7

12　公共建築工事標準仕様書によれば、次の異形鉄筋の組合せのうち、原則として、ガス圧接継手を設けるのに適していないものはどれか。

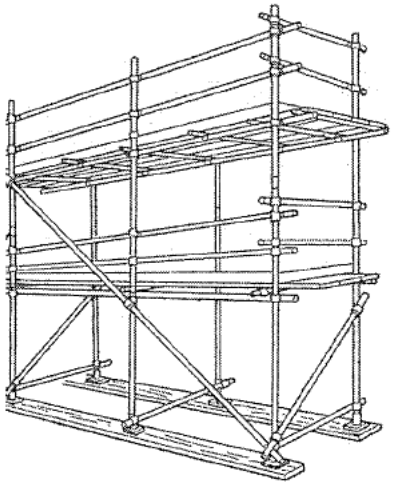
イ　D22とD19
ロ　D25とD19
ハ　D29とD19
ニ　D32とD29

13　次のうち、高所への鉄筋荷揚げ設備として、適切でないものはどれか。

イ　トラッククレーン
ロ　フォークリフト
ハ　タワークレーン
ニ　クローラークレーン

14　次図の足場の名称として、正しいものはどれか。

イ　単管足場
ロ　枠組足場
ハ　一側足場
ニ　つり足場



15　コンクリート打込み後の養生に関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　直射日光を当て、できるだけ速く乾かす。
ロ　急激な振動を与えないようにする。
ハ　コンクリート表面を適当な温度に保つ。
ニ　水分の急激な発散を防ぐようにする。

［B群（多肢択一法）］

16　鋼の中に含まれている化学成分の元素名とその元素記号の組合せとして、正しいものはどれか。

	元素名		元素記号
イ	ケイ素	・・・	P
ロ	炭素	・・・・	C
ハ	リン	・・・・	S
ニ	マンガン	・・	N

17　日本産業規格(JIS)における異形棒鋼とその単位質量の組合せとして、誤っているものはどれか。

	(異形棒鋼)		(単位質量)
イ	D10	・・・	0.491kg/m
ロ	D13	・・・	0.995kg/m
ハ	D22	・・・	3.04kg/m
ニ	D25	・・・	3.98kg/m

18　鉄骨造に直接関係のないものはどれか。

イ　フォームタイ
ロ　フランジ
ハ　ガセットプレート
ニ　スプライスプレート

19　日本産業規格(JIS)によれば、熱間圧延形鋼として、適切でないものはどれか。

イ　山形鋼
ロ　I形鋼
ハ　H形鋼
ニ　異形棒鋼

20　日本産業規格(JIS)の建築製図通則によれば、出入口一般を表す平面表示記号はどれか。

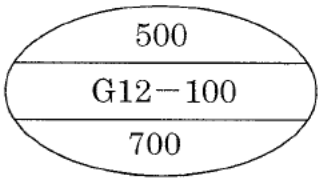


イ　　ロ　　ハ　　ニ

［B群（多肢択一法）］

21　文中の(　　)内に当てはまる語句として、適切なものはどれか。

コンクリート施工図における次の表示において、上段の500は、一般に、(　　)を表す。



イ　梁せい
ロ　梁の天端レベル
ハ　梁幅
ニ　梁の天端フカシ

22　建築基準法関係法令における用語とその定義の組合せとして、誤っているものはどれか。

(用語)		(定義)
イ　築造面積	・・・	敷地の水平投影面積
ロ　建築	・・・	建築物を新築し、増築し、改築し、又は移転すること
ハ　建ぺい率	・・・	建築物の建築面積の敷地面積に対する割合
ニ　容積率	・・・	建築物の延べ面積の敷地面積に対する割合

23　文中の(　　)内に当てはまる数値として、正しいものはどれか。

建築基準法関係法令によれば、鉄筋コンクリート造に使用するコンクリートの強度について、4週圧縮強度は、(　　)以上でなければならない。ただし、軽量骨材を使用する場合を除く。

イ　5 N/mm^2
ロ　12 N/mm^2
ハ　21 N/mm^2
ニ　32 N/mm^2

24　事故発生時の一般的な注意事項の記述として、適切でないものはどれか。

イ　軽症であることが確認されるまでは、水平にして寝かす。
ロ　救護処置は、冷静かつ迅速に、適切な順序で行う。
ハ　顔が紅潮している時は、頭を少し下げて寝かす。
ニ　出血や骨折など負傷がないか確認する。

25　文中の(　　)内に当てはまる数値として、正しいものはどれか。

労働安全衛生法関係法令によれば、架設通路の勾配は、原則として、(　　)度以下とすることとされている。

イ　10
ロ　20
ハ　30
ニ　40